

CAPNA



愛・地球博
特集号

キャプナ★ニュースレター

5月の光の中、愛・地球博の地球市民村に、やさしい笑顔の輪が広がりました。CAPNAが出展した「子どもと話そう館」は、1カ月間で約25000人の来場客を集め、予想以上の大成功。子どもたちはくじを引き「うれしい顔」「怒った顔」などを画用紙に。お父さんやお母さんは、星型の短冊に、子どもへの思いをつづりました。色とりどりの顔、さまざまな愛の言葉が、バビリオンを埋めていきました。

紙芝居や人形劇、ペープサートなど子どもの心を引きつけるイベント、真摯なワークショップもありました。パートナー団体チルドレン・ファースト（スコットランド）に支えられながら、走り抜いた31日間でした。

今号は、8ページの特別紙面。万博特集をたっぷりとお届けします。

Vol. 41

ありがとう！ チルドレン・ファースト



5月14日、全国の虐待防止団体関係者の前で、マーガレット・マッカーイさん（最高責任者）ら5人のメンバーが、チルドレン・ファーストの活動を分かりやすく報告しました。子どもを守るための、きめ細かく専門性の高い活動に、会場からは何度もため息が漏れていました。CAPNAにとって、万博出展の最大の意義は、大勢のメンバーがチルドレン・ファーストの方たちとともに働き、交流できたことだったかもしれません。偉大なパートナーに深く感謝したいと思います。

帰国前にしたマーガレットさんと、ジル・ハミルトンさん（親向け電話相談の責任者）に出展の感想を語ってもらいました。

マーガレットさん

このプロジェクトに参加できたことを、本当に光栄に思っています。CAPNAが、子どもと親の両方が参加できる方法を考え、成功させたことに感激しました。

最初、この話をいただいた時には、私たちがCAPNAから求められていることを提供できるか、不安がありました。でも、大丈夫でした。来場者の反応を見ながら、ワークショップのスタイルを工夫するなど、一緒に作り上げていく作業の中で、多くのものを得ることができたと思います。

「子どもの安全」という共通のゴールを目指して、これらからも力を合わせていきましょう。

ジルさん

バビリオンの展示は調和がとれていて、親子が入りやすい雰囲気だったと思います。「子どもの声を聞こう」というメッセージがうまく伝わったと思います。

CAPNAのスタッフとともに働けることができました。言葉が通じないためにコミュニケーションの面では困ったこともありましたが、英語の紙芝居に子どもたちが喜んでくれたり、CAPNAの方たちがいっしょと声をかけてくれたりして、元気づけられました。



黄色いレシートに想いを込めて…

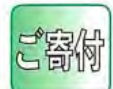
イオングループの「幸せに黄色いレシートキャンペーン」で、このたび昨年9月からことし2月の集計分として、たくさんの商品を寄贈していただきました。ご協力いただいた皆様、CAPNAのボックスを設置していただいたイオン各店舗の皆様により感謝します。

このキャンペーンでは、毎月11日の「イオンデー」に発行されるジャスコの黄色いレシートを専用ボックスに投函すると、そのレシート金額の1%が助成金となり、半年ごとに相当分の商品を寄付していただけます。引き続き、ジャスコの黄色いレシートでCAPNAを応援してください。

CAPNAのボックスは、ジャスコ名西店、ワンダーシティ店、守山店、高橋店、南陽店、扶桑店、瀬戸みずの店、イオン熱田店、マックスバリュ弥富店、に設置されています。なお、「買い物袋スタンプカード」のスタンプ（「レジ袋は不要です」と申し出ると押し出してもらえます）が20個たまると、「幸せの黄色いレシートキャンペーンの投函カード」と引き換える事ができるようになりました。このカードは、1枚100円相当として集計されます。

ご協力いただいた店舗

- マックスバリュ弥富店（タオル、ガラスクリーナー、事務用品 9600円分）
- ジャスコ扶桑店（カーペット、お茶など 10800円分）
- ジャスコ豊田店（電動鉛筆削り、他、文具など 10900円分）
- ジャスコ木曾川店（朱肉、日付け印、キッチンハイター 4600円分）
- ジャスコワンダーシティ店（ネームランド、蛍光灯 6475円分）
- ジャスコ南陽店（ごみ袋、トイレトペーパー 9200円分）
- ジャスコ熱田店（文具など 5400円分）
- ジャスコ瀬戸みずの店（文具など 7100円分）
- ジャスコ高橋店（緑茶など 4700円分）



次の皆様からご寄付をいただきました。お礼申し上げます。（4～5月分、順不同、敬称略）

【団体】名古屋名城ロータリーアクトクラブ、市立山田東中学校、名古屋市内22ロータリークラブ社会奉仕委員会 【個人】萬屋育子、向山富雄、平良亮子、田中善美、近藤良一、後藤宗理、池田正順、高橋千春、嶋康子、岡田尚子、平野陽子、矢満田篤二、ほか匿名6名

お知らせ

次回のCAPNA市民講座は6月23日（木）公園通り法律事務所、滝康暢弁護士（CAPNA弁護団）が話します。会場は、名古屋市女性会館視聴覚室。午後6時半から8時半まで。参加費は会員無料、一般500円です。

CAPNAニュースレター41号（隔月刊25号）
2005年6月10日発行
発行 特定非営利活動法人 子どもの虐待防止ネットワーク・あいち事務局 〒460-0002 名古屋市中区丸の内1-4-404
TEL052(232)2880、FAX052(232)2882



やっぱり

主役は子どもたち



「子どもと話す館」は、専門家からも「デザインの質の高さは、4月、5月の団体の中で抜きん出ている」「子どもの絵を、成長する展示として使っているが、基本となる色の選定がうまく、展示として増えれば増えるほど、楽しさ、明るさが強調される」と高い評価を得ました。その魅力の一端をご紹介します。主役はやっぱり、子どもたちです。

